

【編集後記】

皆様方のご協力を得て、「創立35周年記念誌－最近10年の歩みを中心に－」刊行の運びとなりました。

本記念誌発行に際して、戸谷一夫文部科学事務次官には、ご寄稿を賜りました。また、当財団とかかわりの深い(一社)科学技術と経済の会 野間口有会長、(公財)未来工学研究所 平澤冷理事長、(公社)日本工学会 柘植綾夫 顧問・前会長、(NPO)富士山測候所を活用する会 土器屋由紀子理事、(NPO)総合画像研究支援 大隅正子理事長、九州大学 永田晃也教授・科学技術イノベーション政策教育研究センター長、東京大学 大学院農学生命科学研究科 二瓶直登准教授にはメッセージをお寄せ頂きました。皆様に厚く御礼申し上げます。本記念誌の編集は財団事務局が担当いたしました。本誌の編集にご協力頂きました財団内外の多くの方々に御礼申し上げます。

当財団は、平成29年7月1日に創立35周年を迎えました。この間に当財団の財務状況は本誌にも記載のとおり大幅に変化し、業務規模もそれに応じて大きな変化をして参りましたが、最近10年余の活動は当初の予想以上のものとなっております。前回の記念誌が創立25周年のものでしたので、今般、最近10年間の活動を中心として35周年記念誌をとりまとめたものです。

本記念誌が皆様方の当財団に対する一層のご理解につながるものとなりますことを希望いたします。

(財団事務局)